



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場会社名 住友金属工業株式会社
 コード番号 5405 URL <http://www.sumitomometals.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 友野 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 広報グループ長 (氏名) 松井 俊文
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

上場取引所 東大名札福

TEL (03) 4416-6115

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	306,899	△10.2	16,804	17.6	19,059	100.8	3,255	△27.3
23年3月期第1四半期	341,600	17.6	14,285	—	9,490	—	4,478	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 3,937百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △22,090百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.70	—
23年3月期第1四半期	0.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,424,438	817,641	31.6
23年3月期	2,440,761	818,080	31.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 765,353百万円 23年3月期 766,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.50	—	1.00	3.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	1.00	—	2.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	700,000	0.9	35,000	0.6	40,000	38.1	15,000	△57.0	3.24
通期	1,530,000	9.1	90,000	59.9	100,000	193.7	50,000	—	10.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	4,805,974,238 株	23年3月期	4,805,974,238 株
24年3月期1Q	170,468,459 株	23年3月期	170,413,839 株
24年3月期1Q	4,635,534,403 株	23年3月期1Q	4,635,793,366 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載される業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成23年7月28日(木)に機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、主なQ&Aについては、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
3. 補足情報	8
(1) 業績（連結）	8
(2) 粗鋼生産量（株住友金属小倉、株住友金属和歌山を含む）	8
(3) 輸出比率（株住友金属小倉、株住友金属直江津、株住友金属和歌山を含む・・・金額ベース）	8
(4) 為替レート	8
(5) 外貨バランス（連結）	8
(6) 鋼材平均価格（株住友金属小倉、株住友金属直江津、株住友金属和歌山を含む）	9
(7) 借入残高（連結）	9
(8) 損益変動要因分析（連結）	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の国内鋼材需要は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により、自動車向けを中心として前年比大きく減少しました。また、海外では、鋼材需要は増加傾向であるものの、東アジアなどでの供給力拡大により、市況は軟化傾向となりました。鉄鉱石や石炭などの原材料価格は、中国などの旺盛な需要を受け高騰しました。

このような状況の下、当社グループは、被災した鹿島製鉄所の復旧に全力をあげて取り組み、平成23年4月25日までに同製鉄所のすべての工場の稼働を再開させました。復旧のための資金需要は約1,000億円と見積もっており、投資の見直しやコスト削減など聖域を設けない支出抑制で今年度内に当該資金需要の半分以上の捻出を図るとともに、原材料コストの上昇を鋼材価格へ反映することに努めました。

当第1四半期連結累計期間につきましては、原材料価格の大幅な上昇に加え、東日本大震災の設備被害による操業減などの悪化要因はあったものの、コスト削減等に努めた結果、売上高は3,068億円（前第1四半期連結累計期間対比347億円の減少）、営業利益は168億円（前第1四半期連結累計期間対比25億円の増加）、経常利益は190億円（前第1四半期連結累計期間対比95億円の増加）と、前第1四半期連結累計期間と比較して、営業利益、経常利益はともに好転いたしました。しかしながら、東日本大震災の影響に係る一過性要因から、四半期純利益は32億円（前第1四半期連結累計期間対比12億円の減少）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、海外では、シームレスパイプの需給環境の改善が見込まれ、国内では、東日本大震災により落ち込んだ自動車生産台数が急速に戻るなど鋼材需要の回復が見込まれることから、売上高を7,000億円、営業利益を350億円、経常利益を400億円、四半期純利益を150億円としております。

通期の経営環境につきましては、原材料価格の動向、中国などにおける供給過剰懸念、電力不足による産業界への影響といった不確定要素はあるものの、海外では、シームレスパイプの需給環境の改善が見込まれること、また、国内では、東日本大震災からの復旧が進み自動車生産台数が震災前の水準近くまで戻るなど鋼材需要の回復が見込まれます。

このような状況の下、当社グループとしては、引き続き、コスト削減に加え、鋼材価格の改善を図るなど、収益向上に努めてまいります。

通期の業績予想につきましては、売上高1兆5,300億円、営業利益900億円、経常利益1,000億円、当期純利益500億円としております。

なお、当該業績予想につきましては、本日「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」において開示しております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,264	33,549
受取手形及び売掛金	109,571	110,458
商品及び製品	144,655	174,326
仕掛品	23,476	28,820
原材料及び貯蔵品	230,533	229,856
その他	57,089	56,485
貸倒引当金	△660	△635
流動資産合計	647,930	632,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	262,229	259,556
機械装置及び運搬具(純額)	413,400	399,727
土地	350,518	350,776
その他(純額)	91,563	99,327
有形固定資産合計	1,117,712	1,109,388
無形固定資産		
投資その他の資産	6,208	6,184
投資有価証券	485,511	462,502
その他	183,608	213,710
貸倒引当金	△209	△209
投資その他の資産合計	668,910	676,003
固定資産合計	1,792,830	1,791,576
資産合計	2,440,761	2,424,438
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	221,195	218,628
短期借入金	279,818	284,648
災害損失引当金	49,307	31,795
その他	250,278	258,089
流動負債合計	800,600	793,162
固定負債		
社債	180,664	175,665
長期借入金	572,899	569,163
退職給付引当金	20,318	20,659
特別修繕引当金	197	203
その他	48,000	47,942
固定負債合計	822,080	813,634
負債合計	1,622,681	1,606,797

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	262,072	262,072
資本剰余金	61,829	61,829
利益剰余金	565,931	564,551
自己株式	△91,161	△91,171
株主資本合計	798,671	797,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,877	△24,960
繰延ヘッジ損益	△594	△528
土地再評価差額金	11,203	11,204
為替換算調整勘定	△23,627	△17,644
その他の包括利益累計額合計	△31,894	△31,929
少数株主持分	51,303	52,288
純資産合計	818,080	817,641
負債純資産合計	2,440,761	2,424,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	341,600	306,899
売上原価	295,790	261,710
売上総利益	45,810	45,188
販売費及び一般管理費	31,524	28,384
営業利益	14,285	16,804
営業外収益		
受取配当金	2,202	4,277
持分法による投資利益	1,222	4,781
その他	3,244	3,270
営業外収益合計	6,668	12,329
営業外費用		
支払利息	3,901	3,389
その他	7,562	6,684
営業外費用合計	11,464	10,073
経常利益	9,490	19,059
特別損失		
災害による損失	—	12,320
投資有価証券売却損	—	1,990
特別損失合計	—	14,311
税金等調整前四半期純利益	9,490	4,747
法人税、住民税及び事業税	1,909	2,374
法人税等調整額	2,475	△1,311
法人税等合計	4,384	1,062
少数株主損益調整前四半期純利益	5,105	3,685
少数株主利益	626	430
四半期純利益	4,478	3,255

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,105	3,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,915	△5,971
繰延ヘッジ損益	90	88
土地再評価差額金	△643	—
為替換算調整勘定	1,374	1,815
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,102	4,319
その他の包括利益合計	△27,196	251
四半期包括利益	△22,090	3,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,982	3,220
少数株主に係る四半期包括利益	892	716

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 業績 (連結)

(単位: 億円)

	23年度見通し				
	第1四半期	第2四半期	上期見通し	下期見通し	
鉄鋼	2972	3800程度	6800程度	8050程度	14850程度
その他	96	100程度	200程度	250程度	450程度
売上高	3068	3900程度	7000程度	8300程度	15300程度
鉄鋼	164	175程度	340程度	530程度	870程度
その他	4	5程度	10程度	20程度	30程度
調整額	△0	—	—	—	—
営業利益	168	180程度	350程度	550程度	900程度
経常利益	190	210程度	400程度	600程度	1000程度
当期純利益	32	120程度	150程度	350程度	500程度

(2) 粗鋼生産量 (株住友金属小倉、株住金鋼鉄和歌山を含む)

(単位: 万トン)

	前期			下期			通期
	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
21年度	228	279	507	326	332	658	1165
22年度	335	343	678	300	313	612	1290
23年度	277	345程度	620程度	—	—	710程度	1330程度

(3) 輸出比率 (株住友金属小倉、株住友金属直江津、株住金鋼鉄和歌山を含む・・・金額ベース)

(単位: %)

	前期			下期			通期
	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
21年度	48	42	45	41	41	41	43
22年度	43	39	41	42	42	42	42
23年度	46						

(4) 為替レート

(単位: 円/\$)

	前期			下期			通期
	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
21年度	97	94	95	90	91	90	93
22年度	92	86	89	83	82	82	86
23年度	82	80程度	81程度	—	—	80程度	80程度

(5) 外貨バランス (連結)

22年度	23年度見通し
\$受取、\$支払は、バランス	9億\$/年程度 \$支払超過

(6) 鋼材平均価格 (株住友金属小倉、株住友金属直江津、株住金鋼鉄和歌山を含む)

(単位：千円/トン)

							通期
	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
21年度	109.4	86.8	96.8	79.0	84.3	81.7	88.0
22年度	87.7	95.6	91.6	95.9	97.9	96.9	94.2
23年度	104.5						

(7) 借入残高 (連結)

(単位：億円)

23/3末	23/6末	23/9末見通し	24/3末見通し
11733	11974	12100程度	12100程度

(8) 損益変動要因分析 (連結)

23年度第1四半期←22年度第1四半期

(為替レート TTM 23年度第1四半期：82円/ドル←22年度第1四半期：92円/ドル)

損益好転要因		損益悪化要因	
億円		億円	
(コスト改善)	70	(原料・資材)	△515
(固定費)	35	(震災影響)	△40
(持分法損益)	35	(販売数量)	△10
(棚卸資産の簿価切下げ)	20	(キャリーオーバー) ※	△10
(販売価格・構成他)	510		
合計	670	合計	△575

差引経常利益 95億円 23年度第1四半期実績 190億円 ← 22年度第1四半期実績 94億円

※キャリーオーバー：23年度第1四半期発生分 +180億円 ← 22年度第1四半期発生分 +190億円。